

未治療の非小細胞肺癌

アテゾリズマブ+シスプラチン+ペメトレキセド併用療法

※導入療法として4又は6コース

3週毎

薬剤・略号		商品名	投与量	投与日
アテゾリズマブ		テセントリク	1200mg/body	d1
ペメトレキセド	PEM	アリムタ	500mg/m <sup>2</sup>	d1
シスプラチン	CDDP	シスプラチン	75mg/m <sup>2</sup>	d1

投与7日 以上前～	メチコパール注(500 $\mu$ g) 1A im パンビタン末 1g 1日1回内服
--------------	--

Day1	デカドロン錠(4mg) 1錠 朝食後内服
------	----------------------

Day1	<p>① メコバラミン注(500<math>\mu</math>g) 1A 筋注 ※</p> <p>② 生理食塩液 100ml / ルートキープ</p> <p>③ プロイメンド注(150mg) 1V + デキサート(6.6mg/2ml) 1V + 生食250ml / 60min</p> <p>④ グラニセトロンバッグ(1mg/50ml) 1P / 30min</p> <p>Y ⑤ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アテゾリズマブ 1200mg/body + 生食250ml / ※</span> 0.2または0.22<math>\mu</math>mのインラインフィルター付ルートを使用 ※初回は60分、忍容性が良好であれば2回目以降は30分でDiv</p> <p>⑥ 生食 100ml / フラッシュ用</p> <p>Y ⑦ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ペメトレキセド( )mg/body + 生食100ml/10min</span></p> <p>⑧ 生食 100ml / フラッシュ用</p> <p>⑨ ソルデム3A 500ml + 硫酸Mg補正液(20mEq/20ml) 1A / 60min</p> <p>⑩ 生食 500ml / 60min</p> <p>⑪ マンニトール 300ml / 30min</p> <p>Y ⑫ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シスプラチン( )mg/body + 生食300ml / 120min</span></p> <p>⑬ ソルデム3A 500ml / 60min</p>
------	--

※添付文書に記載されているVB12製剤の使用方法は、「初回投与少なくとも7日前に1mgを投与し、その後9週(3コース)毎に投与終了後22日目まで投与」となっているが、投与忘れがないよう、当院ではペメトレキセド(アリムタ)投与ごとにVB12 500 $\mu$ gをレジメンに登録している。